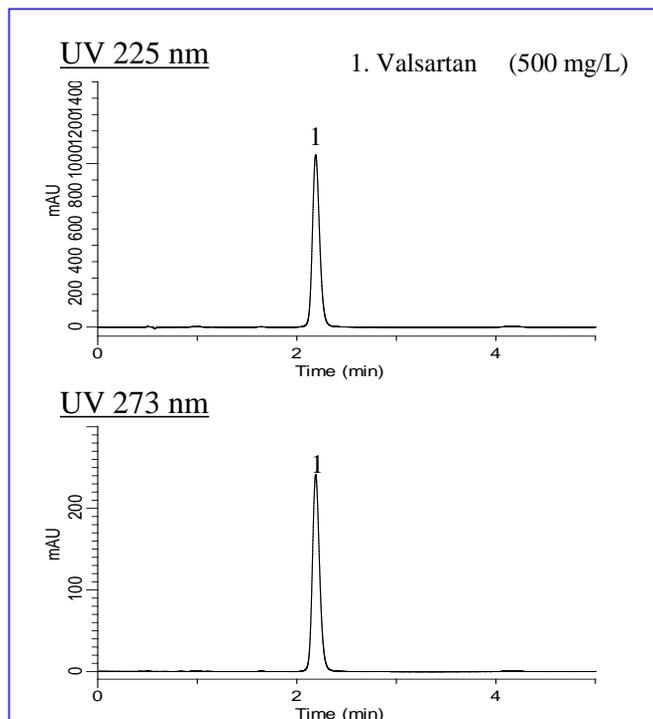
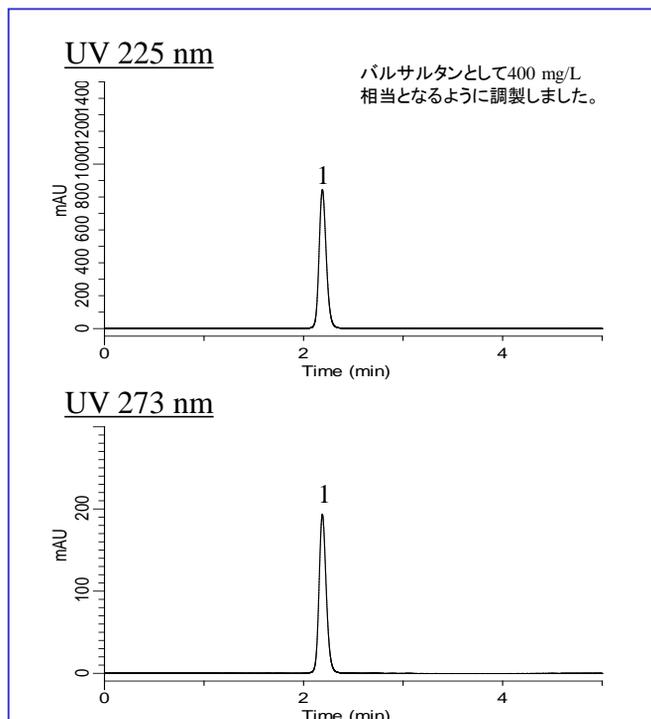


バルサルタンは主に高血圧治療薬として用いられており、日本国内でも多く処方されています。血圧を上げる作用のある生理活性物質アンジオテンシン II の働きを阻害することで、血圧を下げます。InertSustain C18を用いてバルサルタンの測定を行ったところ良好な分析ができましたのでご紹介します。HPLC条件は米国薬局方(USP)を参考にしています。

## 標準液 測定例



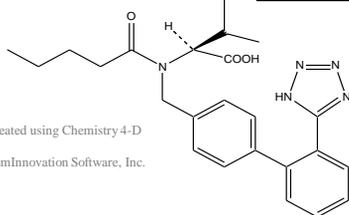
## 錠剤 測定例



### HPLC条件

- カラム** : InertSustain C18 HP (3 $\mu$ m, 50 x 4.6 mm I.D.)  
**カラムCat. No.** : 5020-14442  
**溶離液** : A) CH<sub>3</sub>CN  
 B) CH<sub>3</sub>COOH  
 C) H<sub>2</sub>O  
 A/B/C = 500/1/500, v/v/v  
**流量** : 1.0 mL/min  
**カラム温度** : 25 °C  
**検出** : UV 225 nm and 273 nm  
**注入量** : 5  $\mu$ L

### 構造式



### 錠剤前処理例

